

いま、ふたたび アセスメントを学ぼう！

日頃、さまざまな相談を受けている皆さまに。本年度は相談の基本であるアセスメントについて、基礎から事例検討までを3回に分けて、学びの時を持ちます。

1回目である今回は、なぜアセスメントをやらなければならないのか、相談者を理解するためにどのような視点が必要かなど、講義やワークを通して、アセスメントの基礎を今一度学んでまいります。

【講師】

日本女子大学 名誉教授
渡部 律子 先生



2024年 **7月15日** (月・祝日) 13:00~15:00

【開催方法】会場参加とオンライン参加 (ZOOM) のハイブリッド方式
(講師は会場にて講演予定)

2024年度は3回連続講座！

全ての回で渡部先生にご協力いただき、アセスメントについて学びを深めます。

第2回 (相談員研修会) : 2024年11月17日 (日) 13:00~15:00

第3回 (都内民間相談機関研究協議会) : 2025年3月16日 (日) 13:00~16:00

*各回のお申し込みは、別途改めて周知致します。

【対象】

- ①民間相談機関連絡協議会 会員
- ②区市町村社会福祉協議会、ボランティア・市民活動センターのスタッフ
- ③公的相談機関スタッフ (福祉事務所・保健所・保健福祉センター等)
- ④民間相談機関・団体のスタッフ
- ⑤その他、参加をご希望の方

【参加費】

会員 無料
一般 1,000円
(オンライン参加の場合は要事前振込)

【会場】

飯田橋セントラルプラザ10階会議室
(〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1)
・JR総武線「飯田橋駅」西口より徒歩3分
・地下鉄有楽町線・東西線・南北線・大江戸線
「飯田橋駅」B2b出口直結



【主催】民間相談機関連絡協議会

■ 講師プロフィール

【経歴】

1953年大阪府生まれ。1978年関西学院大学大学院修士課程修了。1982年に米国ミシガン大学大学院に留学し、社会福祉学修士(MSW)、心理学修士、哲学博士(Ph.D.専攻:社会福祉学・心理学)取得。日米両国で臨床実践。ニューヨーク州立大学バッファロー校、シカゴ大学社会福祉系大学院で教鞭をとる。ソーシャルワーク援助理論・技法、調査法・研究法、老年学を教えるとともに、老年学専攻の修士学生の実習指導及び論文指導を行う。元関西学院大学総合政策学部教授。元日本女子大学人間社会学部社会福祉学科教授。

【著書】

『基礎から学ぶ気づきの事例検討会』、『「人間行動理解」で磨くケアマネジメント実践力』、『高齢者援助における相談面接の理論と実際』、『福祉専門職のための 統合的・多面的、アセスメント』など他多数。

■ 民間相談機関連絡協議会について

都内で相談活動を行なっている民間相談機関・団体によって1997（平成9）年に設立されました。

地域において相談活動を行う民間の機関・団体は多数存在し、その行う領域は多岐に渡っています。しかし、近年の社会経済状況の変動にともない、寄せられる相談内容も多様化・複雑化しつつあります。各々の相談機関だけでは解決できないケースも増えてきており、ほかの機関・団体との連携した取り組みが必要となっています。そこで、都内に所在し、相談活動を行っている民間相談機関・団体を中心に、協力・連携し、学び合い、支え合える場づくりを目的にネットワークとして活動しています。

■ 申込方法

民間相談機関連絡協議会ホームページよりお申し込みください。

* 申し込み締め切り 7月12日(水)

* オンライン参加申し込みの場合

参加申し込みをいただいた後、参加費の振込先をメールにてお伝えします。

お振込みを確認後、ZOOM ミーティングID とパスワード、講演会資料をメールにてお送りします。



民間相談機関
連絡協議会HP

■ 事前アンケート

以下の項目について、申し込みフォームからご回答いただきます。

- 問1：ご所属のところでは、どのような活動をしていらっしゃいますか？（複数選択可）
- ①情報提供 ②心理相談 ③他機関への紹介（話を聞いて他の専門家を紹介する）
④自助グループ等の運営 ⑤その他（詳細： ）
- 問2：相談者から相談を受ける際に、必ず聞いている情報は決まっていますか？
- ①決まっている ②特に決まっていない
- 問3：相談活動で一番大変なことはどのようなことでしょうか？

■ お問い合わせ

民間相談機関連絡協議会

メール info@minsouren.org

H P https://www.minsouren.org/

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1

東京ボランティア・市民活動センターメールボックス 60番

FAX 03-3235-0050